



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



田植え囃子に合わせ 花田植え



市報

うんなん

男女平等社会の実現に向け

6月は男女共同参画推進月間です----- 2~3

人口 45,894人 男性・ 22,161人
世帯数 13,480世帯 女性・ 23,733人
平成17年5月1日現在

目次

まちづくり懇談会共催団体の募集について	4~
雲南市NEWS・スポーツリーダー	6~
ふるさとウォッチング	8~
こんにちは 保健師です	10
雲南市からのお知らせ	12~
まちのHOTな話題	16~
Hello Everyone ~うん、なんでしょう~	19
図書館だより	20
子育て支援センターの活動案内	21
ほか	

6月は男女共同参画推進月間です



男女共同参画社会の実現には、性別にかかわらず、お互いの理解を深め、市・市民・事業者が自ら取り組んでいくことが重要です。島根県では、平成14年に「島根県男女共同参画推進条例」を、また市では昨年11月「雲南市男女共同参画推進条例」を制定し、市民のだれもが安心して生き生きと豊かに暮らせるまちをめざしています。

男と女は大事なパートナー

家庭、学校、地域など、わたしたちの身近な環境の中では、男女がともに対等なパートナーとして、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮しているのでしょうか？

「女だから」「男だから」といった役割分担の意識や「男は仕事」「女は家事」といった古い慣習やしきたりを感じていませんか？

従来からの考えを見直し、男女が互いに尊重・協力し合い、そのバランスがとれた環境の中で、はじめてお互いのパートナーシップが築けるのでは



「協力は何処？」

いでしょつか。身近なところから見直していきましよう。

一人ひとりができること

□家庭で・職場で・地域で

男性にも女性にも、枠にしばられない柔軟な生き方や社会の一員・家庭の一員として様々な分野で活躍することが求められます。

- 家事や育児、介護などを家族みんなで分担しましょう。
- 「女の子らしく」「男の子らしく」など性別にとらわれず、一人ひとりの個性や能力を伸ばしましょう。
- 仕事と家庭や地域活動が両立しやすい職場づくりをすすめましょう。
- 男女が格差なく、ともに自治会活動やボランティア活動など参加できる環境づくりをすすめましょう。



「第二子の育児休暇はパパが取り」



「髪切れば覚えなきこと噂され」

- ドメスティック・バイオレンス(暴力的行為)、セクシュアル・ハラスメントをなくしましょう。
- コミュニケーションの場(女性の場合: 職場や政策・方針決定過程の場、男性の場合: 家庭や地域の場)を増やしましょう。

生き生きと豊かに暮らせるまちづくりのために

市では、男女共同参画を一層推進していくため、今後広く市民のみなさんの意見を反映できるように、雲南市男女共同参画推進策定委員会委員の公募や意識調査等を実施する予定にしています。

資料提供: 島根県環境生活部環境生活総務課

男女共同参画室

雲南市男女共同参画推進策定委員会委員の公募

市では、雲南市男女共同参画計画の策定にあたり、広く市民の皆様の意見を反映するため「男女共同参画推進策定委員会」委員を公募します。

この委員会は、男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策および重要事項を調査・審議するために設けるものです。



- 募集人員 6名
- 委員の任期 委嘱日から2年間
- 内容 雲南市が選任する有識者などの委員とともに、本市の男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策および重要事項を調査・審議いただきます。
- 応募資格 雲南市にお住まいで満18歳以上(平成17年4月1日現在)の方
- 応募方法 以下の必要事項をご記入の上、郵送または直接、人権センターへ提出してください。
 - ①住所 ②氏名(ふりがな) ③生年月日 ④性別 ⑤電話番号
 - ⑥今後の抱負【様式は自由です】
- 応募期限 6月30日(木)必着(郵送の場合、当日消印有効)
- お申込み問合せ先 〒699-1334 雲南市木次町新市3番地
雲南市人権センター ☎0854-42-1767

平成16年度

雲南市及び市関係施設への寄付ありがとうございました



平成16年度中に雲南市及び市関係施設へ、多くの方から寄付をいただきました。紙面をもってお礼に代えさせていただきます。ありがとうございました。
 なお、今回は合併による雲南市誕生から平成17年3月までの期間に、市役所総務部総務課へ報告があったもののうち、5万円相当額以上の寄付があったものを掲載しています。

寄贈先	寄贈者(敬称略)	寄贈年月日	品名など
雲南市	平成17年加茂町四十二厄落し祈念の会 代表 坂本 渉	H17.1.11	図書券(旧加茂町地域指定)
雲南市	(株)山陰合同銀行 取締役頭取 若佐博之	H17.3.25	石油ファンヒーター
雲南市	日本刺繍美術院 木村義弘、木村千鶴、坂本暢子、川島康子、錦織さよ子	H17.3.30	日本刺繍「雲南市市章」
雲南市	(株)ネスター	H16.12.10	寄付金(ビリオネア大学指定)
雲南市	(有)植田建設	H17.2.17	寄付金(青少年健全育成事業として)
大東中学校	大東中学校第37期卒業生	H17.1.19	寄付金
海潮中学校	海潮地区の皆様		寄付金
海潮中学校	高島ハル工		玄関の生花(1年間)
海潮中学校	高島組(有)		非常階段下のコンクリート張
大東小学校	大東小学校祖父母会	H16.11	児童図書
大東小学校	大東小学校PTA	H16.12.21	三角鉄棒
大東小学校	大東小学校PTA	H16.12.21	児童図書
大東小学校	大東教育振興会	H17.1.26	デジタルビデオカメラ
大東小学校	平成16年度卒業生	H17.3.18	移動式案内黒板
海潮小学校	海潮地区の皆様	H16.12	図書充実費
加茂中学校	一八会 代表 藤原克朗	H17.3.11	寄付金

みんながまなびがひろがるしくみづくり

「まちづくり懇談会共催団体の募集について」

市長が市民みなさんと直接会い、ふるさとの恵みを活かした魅力あるまちづくりについて親しく語り合い、市民の皆様と行政の協働による「新しい日本のふるさとづくり」をめざすため、市長との懇談を希望する団体と共催で「まちづくり懇談会」を開催します。

懇談会の開催要領

- 募集団体
市内に本拠地を置き市内で活動をする団体で、雲南市のまちづくりについて市長に提言し、懇談を希望する団体。
- ※ 懇談会の出席者は、10名以上とし、充分な意見交換ができる範囲内とします。
- 開催日時、場所
平成17年7月～9月(申し込みにより順次開催します)。
会場は原則、共催団体で確保してください。開催時間は2時間以内を目途とします。
- テーマ
特定の専門的・個別的事項に偏ったものや、単に団体のPRとなるもの、陳情・要望のみを目的としたものでなく、幅広く市民の関心呼び、まちづくりに役立つテーマとします。
- お申し込み方法
開催を希望される団体は、事前に政策企画部情報政策課(☎0854-401015) または各総合センター自治振興課までご連絡ください。詳しい開催要領等についてご説明し、申込書を提出していただくこととなります。
- 共催団体の決定等
共催団体の決定は、開催テーマ・受入体制等を勘案して決定します。結果は、後日、電子メールまたは電話・郵送等で通知します。
- その他注意事項
懇談会の司会進行は、共催団体の方でお願いします。
懇談会の模様は、CATVや報道機関が取材することがあります。
共催団体は、共催にあたって市が必要と認めて行う指示に従っていただきます。
共催団体は、懇談会関連の記録や成果の広報に協力していただきます。
市長等の日程調整には時間を要するため、なるべく早めの応募をお願いします。

市民みなさんの意見交換の場

市政懇談会を開催しています



現在、市内各会場で平成17年度市政懇談会が開催されています。

今年度の市政懇談会は、5月9日の加茂町のもてらからスタートし、6月2日の吉田町のふるさとセンター・掛合総合センターを最後に市内34会場で開かれます。
 今回の懇談会では、平成17年度の主要施策や予算、その運営の方針などについての説明を中心に行いました。それを受け、各会場では質問、意見、要望等も数多く寄せられ、これまでに「雲南市にはたくさんさんの文化遺産がある。これらを活かしたまちづくりの考



えは」「地震等の災害時の対応が不安。現時点の対応はどうなっているか」などの質問がありました。
 市では懇談会でみなさんから寄せられた意見や提言を市報に掲載しますとともに新しいまちづくりに活かしていきます。
 また、どなたでも各会場へ参加することが出来ますので、まだ参加されていない方はぜひお出かけください。

いきいき雲南



子供の学力の低下が心配されています。こうした状況を受けて、文部科学省は、ここ数年の「ゆとり教育」の見直しを唱えています。
 しかしながら学校の指導のもとに勉学に励んできた子どもたちにしてみれば、いきなり「君たちは教育力が低い」と言われても戸惑うしかありません。
 「ゆとり教育」の基本的な考え方は1960年代に米国で生まれ、その後、米国はかつての日本の教育システムを参考に建て直しを図ったと言われています。逆に日本は、「米国のゆとり教育」に学ぶ路線を歩み始めました。そして、今、それが見直されようとしています。
 戦後60年が経過し、この間の教育の在り方が、良きにつけ悪しきにつけ今の日本の根底にあるのは言うまでもありません。
 昔も今もこれからも、知育、徳育、体育は教育の基本でありましょう。戦後の学校教育で、これらのバランスが保たれ、実践されてきたのが改められていく必要があると思えます。
 子供たちが、時代の波に翻弄されるはなりません。
 (雲南市長 速水雄一)



酒造りの伝統を伝える交流スペース

かけや酒蔵資料館オープン

掛合町掛合にある酒蔵資料館が完成し、一般公開初日となる4月23日、地元選出の国会議員や市関係者など約30人が出席し記念セレモニーが行われました。式典では、速水市長が「酒造りの伝統を伝えるとともに、交流人口の拡大が期待できる施設が新しく加わりました」と喜びのあいさつ。引き続き、関係者による鏡開きでオープン



竹下本店から寄付された施設(明治30年建造)を9千800万円かけ改修。



を祝いました。館内には、木桶やかい糧など酒造りの道具が展示してあるほか、酒米を蒸す釜場、仕込蔵などの醸造現場も見学できます。

酒蔵資料館

資料館は毎週火・水曜日が休館、開館時間は午前10時から午後4時まで。入館は無料で地酒の試飲コーナーもあります。



地域で見守り育てる

子どもの居場所づくりフォーラム開催



5月10日、子どもの居場所づくりを全市で展開するため、子どもの居場所づくりフォーラムがチェリヴァホールで開催しました。

子どもの居場所づくりとは、放課後や土曜日・休業日などを活用し、子どもたちが安全で安心して活動できる機会や場を提供し、家庭、学校、地域が一体となって健全な子どもたちを育てるものです。

この日は、文部科学省生涯学習政策局の山本裕一社会教育官から「地域子ども教室のすすめ」という演題で先進地事例を紹介したビデオや各種調査データをもとに講演があり、参加した学校教員や公民館職員など関係者約80人が熱心に耳を傾けました。

教育委員会では、今年度から子どもの居場所づくり事業を実施し、学校区ごとに実行委員会を設けます。そして、学校・公民館・図書館等を活用した子どもの居場所へ、公民館職員や地域の大人などを指導員として配置し、地域子ども教室(様々な体験活動や地域住民

との交流活動等)を開催・支援していきます。

子どもの居場所づくり事業による効果

- ①子どもたちのコミュニケーションの養成
- ②学年や年齢を越えた交流(世代間交流)の場
- ③昔ながらの遊びやスポーツなどを通じた体験学習の場
- ④地域の人との出会い・交流の場
- ⑤週休2日制による土曜日や長期休業、放課後などの有効利用
- ⑥心豊かな人間性を養うなどがあります。



講演中の山本教育官

文部科学省の委託事業である地域子ども教室推進事業は全国8千箇所を実施されます。

スポーツリーダー

(敬称略)

平成17年度大東町春季ゲートボール大会

■とき 4月24日開催
 ■ところ 大東小学校グラウンド
 I部 (兼島根県ゲートボール選手権雲南市大東町予選)
 参加: 18チーム
 優勝 中佐世クラブ
 準優勝 みかさ
 3位 小河内A、みそね
 ※島根県ゲートボール選手権に出場する雲南市代表チームは大東町から、中佐世クラブ、みかさ、小河内A、みそね、新庄、須賀A、大東町選抜が出場します。

II部 (親善大会) 参加24チーム
 優勝 河北クラブ
 準優勝 刈畑
 3位 山鳥、大日

木次地区体育大会

■とき 5月15日開催
 ■ところ 木次小学校グラウンド
 準優勝 塔の村東自治会
 3位 新市上自治会
 優勝 桜ヶ丘自治会

第1回雲南市民テニス大会

■とき 5月15日開催
 ■ところ B&G海洋センターテニスコート
 男子ダブルス
 優勝 舟木・松浦
 準優勝 藤井・松村
 3位 堀江・晴木
 女子ダブルス
 優勝 高橋・元田
 準優勝 内田・石川
 ミックスダブルス
 優勝 槇原・元田
 準優勝 堀江・内田
 3位 藤井・石川



スポーツリーダー

(敬称略)

大東町春季町民野球大会

■とき 4月24日・5月8日開催
 ■ところ 大東公園野球場・大東ふれあい運動場
 出場チーム: 16チーム
 優勝 ウエストモンスターズ
 準優勝 D-SOUL
 3位 佐世体協、河北自治会

第3回加茂町TGB大会

■とき 5月1日開催
 ■ところ 加茂中央公園ふれあいの丘TBG場
 優勝 高木 均 (スコア65)
 準優勝 徳田嘉次 (スコア75)
 第3位 田中 寛 (スコア80)
 ベストグロス賞 藤谷 守 (スコア60)



※大東町春季町民野球大会で優勝したウエストモンスターズのみなさん。



ふるさと

ウォッチング

5/3

健やかな成長を願い

子安観音祭り



公園まで歩き、多くの参拝者とともに子安観音の供養を行いました。

吉田公園の六角堂に安置してある子安観音像は、吉田町出身の彫刻家内藤伸氏が大正14年に制作したものです。

沿道は、かわいい稚児をカメラやビデオに収める保護者や祭りのフットコンテストへの出品をめざす写真愛好家など、大勢の人でにぎわっていました。

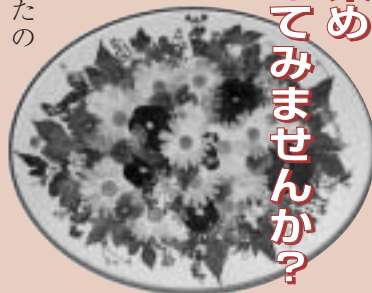
また、稲わら工房前の特設会場では、吉田中学校吹奏楽部の演奏や特産品の販売などもありました。



5/3

山の幸染め

してみませんか？



木次町の健康の森管理棟で、草花や鳥の羽を使った山の幸染め教室がありました。

この教室を開いたのは、木次町東日登在住の影山和美さん。自然の素材を利用した染色技法に興味をもち、1年前から創作活動を続けてきました。

この染色は、カラーマットと呼ばれる染料の付いた紙とアイロンを用い、布を染めていくもので、自然の色を活かした作品は色落ちせず、手軽にできることから近年人気を集めています。



また、影山さんは定期的に押し花教室も開いており、その教室で創られた作品は、現在、健康の森管理棟に展示してあるほか、6月からは山の幸染めによる作品も展示される予定になっています。

6月には暑中がき用の山の幸染め教室なども開かれますので興味がある方は健康の森 ☎42・2623までお問合わせください。

5/15

五百万石

花田植え



掛合町では、ふるさとの酒を造る会や人間はやしこ振興会、小学校・公民館などの団体が地域一体となり、ふるさとの農耕文化「花田植え」の保存・伝承活動に取り組んでいます。

さわやかな五月晴れの下、酒蔵資料館前を出発した神職や囃子、早乙女らおよそ40人は、途中、介護老人福祉施設「えがおの里」前で囃子を披露。水田に到着すると神事に続き、早乙女たちが田植え囃子に合わせ手際よく、手植えを行いました。

あぜ道や沿道には多くの家族連れなどが訪れ、初夏の心地よい風を受けながら、さかんに拍手を送ったり、写真撮影をしたりしていました。

この花田植えによる酒米は、ふるさとの酒を造る会のメンバーらによって、にがり酒として醸造される予定になっています。



5/14

第2回国際交流

親善サッカー大会



国際交流親善サッカー大会が三刀屋町明石緑ヶ丘公園で開催されました。

この大会は、中国5県に在住する国際交流員の親睦を目的に昨年からの開かれているもので、県別の代表と外国人女性だけの合わせて6チームが出場し、スポーツによる交流を深めました。

大会で汗を流した後は、交流員の出身国のデパートづくり、外国から見た日本・島根県に関するクイズ大会、ライブ演奏による交流パーティーなどたくさん催しが行われました。また、晴天に恵まれたこともあり、交流員以外にも多くの人が訪れ、外国人と地域住民との国際交流にもつながる大会となりました。



5/2

新茶摘みが最盛期



部武雄組合長）の組合員による新茶の刈取りが最盛期を迎えています。

同組合で管理する茶畑は7.7haあり、この刈取り作業は、天候にも影響されますが、概ね5月下旬まで続きます。

内部組合長は「今年の新茶は上出来。昨年よりも多い3万2千kgの収穫を見込んでいます。また、最近では地域の若い世代も茶摘みに協力してくれ助かります」と話していました。

市内最大の茶処「砂子原」で収穫された一番茶は、蒸熱・乾燥などの工程の後、5月中旬頃から市内の店頭にもお目見えします。



5/9

青空の下



田植え体験

市内の各小学校で田植え体験が行われ、このうち大東町の西幼稚園と小学校では、児童ら合わせて240人が手植えに挑戦しました。

西小学校では、田植えから稲刈り、収穫祭までの農業体験学習に昨年取り組んでおり、子どもたちは、ばびひきによる目印の箇所へ、地域の人から指導してもらいながら、ていねいに苗を植えていきました。

「ヒルにかまれる」、「足が抜けない」など大声をあげる子どもたちもいて、終始にぎやかな雰囲気作業を終えました。今回植えた水田は、近くに住む見玉朝市さんが管理を行い、5月中旬から8月上旬までは、除草・害虫防除のために約50羽のアイガモを放すことになっています。





こんにちは、
保健師です。

6月4日は虫歯予防デー

一生、自分の歯で！

歯の寿命

日本は人生80年時代を迎え、世界一の長寿国となりました。しかし、歯の寿命は……

28本（親知らずを除く）の永久歯のうち10本以上を失うと、食事や会話などに支障をきたしてきます。そこで、自分の歯が18本以下になった時点で仮に歯の寿命とすると、日本人の平均は60歳代後半になります。

歯をなくしたために食生活などの楽しみを制限される期間が10年以上におよんでいます。

大切な 大切な 歯
歯のもっとも大きな役割は、食べ物をかむこと！口は「第一の消化器管」といわれ食べ物をかみ砕き、だ液と混ぜ合わせ、胃の消化・吸収を助けます。

また、かみ合わせが悪いと、肩こりや腰のつかれなどの原因になったり、かみあわせる力が弱くなると転倒を防ぐためのバランスがくずれたりします。

歯と口の健康は、高齢者の健康を保つことや要介護状態になることを防止する「介護予防」にも大切な役割をはたしています。

さらに、発音が円滑にいかなくなる、顔貌がかわるなどで、人との交流にも消極的になることもあります。

よくかむことは、健康をサポート！

あごの運動は脳や脊髄に伝わり、全身に影響します。



**おめでとう
ございます**

**「8020
よい歯のコンクール」**

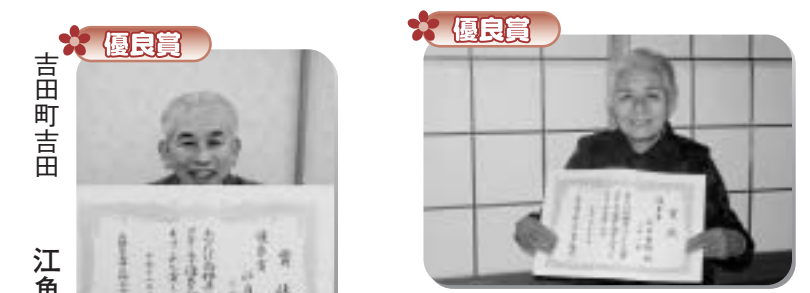
島根県歯科医師会では、毎年、80才以上で20本以上の歯が残っているみなさんを診査、表彰しています。今回、島根県内で91名の参加があり、最終診査の結果、雲南市から次のみなさんが選ばれました。



三刀屋町多久和 加武三代子さん 大東町田中 新田 富枝さん



大東町仁和寺 木村 義さん 三刀屋町三刀屋 加田 朝彦さん



吉田町吉田 江角 清さん 木次町山方 竹田 菊野さん



三刀屋町三刀屋 和田雄三さん



健康な歯って
すばらしい！

わが家の
おめでとう
6月で1歳



みのり
実紀ちゃん (吉田町川手)
平成16年6月12日生まれ
おてんばでいたずらが大好きな実紀ちゃん。素敵なレディーになってね♡



ゆり
友里ちゃん (大東町新庄)
平成16年6月10日生まれ
いつも笑顔がありがとう♡みんな大好きだよ！



あつや
篤弥くん (木次町里方)
平成16年6月23日生まれ
あっくん1歳おめでとう！
いっぱい笑って元気に育ってね♡



とうま
斗真くん (三刀屋町乙加宮)
平成16年6月18日生まれ
笑顔のカワイイとうまくん
♡お兄ちゃんとたくさん遊んでたくましく育ってね！



ひら
平井寿樹さん・美幸さんのおまへん



しょうご
昇吾くん (三刀屋町高窪)
平成16年6月25日生まれ
食いしん坊の昇吾くん。
お兄ちゃんよりも大きくなるの？



ゆうと
勇翔くん (大東町金成)
平成16年6月27日生まれ
いつも可愛い勇翔=1歳
おめでとう！今年はお兄ちゃんだネ♡

7月で満1歳(平成16年7月生まれ)になるお子さんを募集!!
写真にコメント30字程度を添え、郵送またはメールで6月8日(水)までに情報政策課へお願いします。
【お問い合わせ先】情報政策課 ☎0854-401015
E-Mail: jyouthouseisaku@city.umma-shimane.jp

おめでとうございます

◎叙勲・褒章受章
旭日双光章

地方自治功勞により

田中 仁さん (木次町下熊谷)

納税関係功勞により

森山 益吉さん (木次町木次)

旭日単光章

地方自治功勞により

佐藤 吉利さん (加茂町宇治)

瑞宝小綬章

教育功勞により

浪花 俊雄さん (木次町木次)

瑞宝双光章

地方自治功勞により

橘 憲恵さん (掛合町穴見)

藍綬褒章

選挙関係功勞により

楠 昭道さん (三刀屋町三刀屋)

叙勲・褒章の榮譽に対し、心から敬意と祝意を表します。

◎監査委員全国表彰

町村監査委員として、6年以上在職され、自治行政の円滑公正な運営に寄与し、地方自治の発展向上に貢献された功績により

白築 徹一さん (掛合町多根)

◎人権擁護委員法務大臣感謝状

田部 貢さん (吉田町吉田)

福場 輝夫さん (掛合町掛合)

ありがとうございます

◎雲南市人権センターへ
書一式

土江 義雄さん (加茂町加茂中)

雲南市文化財保護
審議会委員の紹介 (敬称略)

教育委員会では、文化財の保護・保存・活用のため、次の方々に雲南市文化財保護審議会委員を委嘱しています。

(任期：平成17年2月1日～平成19年1月31日)

会長

蓮岡 法暲 (鳥根県文化財保護審議会委員・大東町岡村)

副会長

田中 義昭 (鳥根県文化財保護審議会委員)

委員

勝部正郊 (鳥根県文化財保護審議会委員)

和田嘉宥 (米子工業高等学校教授)

関 和彦 (鳥根県古代文化センター客員研究員)

宮川眞臣 (鳥根県無形民俗文化財保持者・加茂町南加茂)

内田 稔 (木次町民俗文化財研究会会員・木次町里方)

藤原友子 (鳥根県文化財保護指導委員・三刀屋町古城)

田部寛茂 (財)鉄の歴史村地域振興事業団理事・吉田町吉田)

原 光孝 (入間公民館長・掛合町入間)

自動車税の期限内納付について

木次総務事務所
☎0854・42・9520

今年5月31日が納期限ですので、期限までにお近くの金融機関や郵便局などで納めていただきますようお願いいたします。自動車税は毎年4月1日現在の所有者の方に対して課税されますが、年度中途で抹消登録等の手続きをされずと、税額が月割で減額されます。また、車検を受けるときには必ず納税証明書が必要ですので、納税通知書に添付されている納税証明書(継続検査用)は、車検証といっしょに大切に保管してください。

なお、口座振替で納税された方へは、6月中旬に納税証明書をお送りします。

自動車税の「グリーン化税制」について

木次総務事務所
☎0854・42・9520

または鳥根県税務課自動車税管理グループ
☎0852・37・0341
昨年4月から平成17年3月31日までに新車新規登録された自動車、排出ガス性能・燃費の良いものについては、税額が約20～50%の軽減となります。また、新車新規登録から11年経過したディーゼル車及び13年経過したガソリン車・LPG車は約10%の重課となります。

平成17年度の住民税について

市民部税務課
☎0854・40・1034

本年度の個人の住民税(市民税、県民税)を課税します。住民税の納期は、6月、8月、10月および翌年1月の4回です。口座振替を選択された方については、6月30日が振替日ですので指定口座が残高不足にならないようご注意ください。ただし、サラリーマンの方は給料天引きにより6月から納付になります。

住民税課税の概要は次のとおりです。

■均等割

市民税 3千円

県民税 1千500円(うち500円は、「水と緑の森づくり税」)

計 4千500円

※均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻で、夫と同じ市内に住所を有する妻について、均等割の非課税措置が平成17年度から段階的に廃止されます。平成17年度は2千500円、平成18年度以降は4千500円が課税されます。なお、所得金額が一定額以下の妻については、これまでどおり均等割は課税されません。

■所得割

市民税、県民税それぞれに課税所得額(収入金額から必要経費、各種控除額を差し引いた額)の区分により税率が定められています。

人権擁護委員の紹介 (敬称略)

松江地方事務局雲南支局
☎0854・42・5210

人権擁護委員は、私たちの人権が侵されないように監視し、もし人権を侵された人がいた場合には、相談相手になって救済したり、人々の間に正しい人権の考え方を広めたりします。

国から委任された市内の人権擁護委員は次のみなさんです。

大東町 松田昭義、蓮岡法暲、恩田磯子
加茂町 鏑木 篤、内田慶子
木次町 堀江美代子、山根幹男
三刀屋 藤原豊善、西村三千世
掛合町 勝部 昇、吉長雅昭
吉田町 藤坂美貴子、藤飛昭憲

社会を明るくする運動
の実施について

鳥根県更生保護女性連盟・大仁更生保護女性会(松江保護監察所内)
☎0852・21・3767

実施期間 7月1日～7月31日

犯罪のない明るい社会を築くため、今年も全国一斉に社会を明るくする運動が展開されますが、その一環として実施する「愛の図書寄贈」運動にご協力をお願いします。

■お問い合わせは、鳥根県更生保護女性連盟・大仁更生保護女性会事務局(松江市向島町134-110)まで

「夏季エコスタイル運動」の実施について

総務部総務課
☎0854・40・1021

市では、省エネルギー対策の一環として、事務室等の室温の適温化(夏季28度を下回らない程度)を推進します。その取り組みとして、6月1日から職員は執務にあたってネクタイ、上着を着用しない軽装運動(暑さをしのぎやすい軽装)を実施します。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

取り組み内容

適正冷房(28℃以上)の徹底
適正冷房にふさわしい軽装勤務の推進
実施期間 6月1日～9月30日

職員の服装

原則として、執務時間中のネクタイ、上着は着用しません。

献血のお願い

市民部市民生活課
☎0854・40・1031

現在、献血事業につきましては、ヤコブ病等の影響により血液の確保が難しくなっています。また、夏場にかけては、例年血液が不足します。次の日程で献血を実施しますので、みなさんのご協力をお願いします。

■日時 6月30日(木)
加茂総合センター 9時～10時30分
ネスター(株)鳥根工場 12時10分～13時
加茂健康福祉センター 13時45分～15時15分
雲南エネルギーセンター 16時～17時

■応募資格
県内にお住まいの方(個人または団体)1人(1団体)何点でもかまいません。

■応募方法
6月30日(木)当日消印有効 ※入賞作品には賞金等もあります。応募方法・応募先について詳しくは水と緑の森づくりスタッフまで。

年金相談所開設について

松江社会保険事務所
☎0852・26・2800

松江社会保険事務所による年金相談所が次の日程で開設されます。厚生年金国民年金のことなどで相談したい方はお気軽にご利用ください。

■日時・会場
6月10日(金) 大東総合センター
6月21日(火) 三刀屋総合センター
時間はいずれも10時～12時・13時～15時です。

■持参品
夫婦の年金手帳、年金証書、職歴書、印鑑など

※代理の方の場合は委任状が必要です。

また、事前に連絡されると厚生年金受給手続き等も受け付けますので、ご希望の方は松江社会保険事務所、までご連絡ください。

■定率減税

定率控除前の所得割額の15%を税額控除します。ただし、定率減税として控除できる限度額は、4万円です。

※本年度から前納報奨金制度は廃止となりましたので一括納付されても納付額が減額されることはありません。

「水と緑の森づくり」キャッチコピーとキャラクターの募集について

水と緑の森づくりスタッフ
(鳥根県農林水産部林業課内)
☎0852・22・5170

鳥根県では、県民共有の財産である森林の大切さを広く県民のみなさんに理解していただくため「水と緑の森づくり」キャッチコピーとキャラクターを募集しています。

コイヘルペスウイルス病
について

産業振興部農林振興課
☎0854・40・1051
または各総合センター事業管理課まで
先日、斐伊川水系でコイヘルペスウイルス病の発生が確認されました。
斐伊川水系河川の本流及び支流での今後の病気の発生予防と蔓延防止のために次の取り組みにご協力ください。

- ★川や池などにニシキゴイを放流しないでください。
- ★死んだり弱ったりしたコイを川や池などに捨てないでください。
- ★釣りなどで捕獲したコイを別の水域に放流しないでください。
- ★人手経路が不明なコイを、譲ったりもらったりしないでください。

※コイヘルペスウイルスはコイ特有の疾病で、人には感染しません。このため、感染したコイを食べたり触っても、人の健康に影響はありません。

母子・父子家庭等に対する
助成制度変更のお知らせ

健康福祉部子育て支援課
☎0854・40・1044
または各健康福祉センターまで
旧6町村で行われていた母子・父子家庭等に対する助成事業は平成16年度で廃止となりました。

農用地区域の変更

(除外・編入・用途変更)

申請は7月28日までに

産業振興部農林振興課
☎0854・40・1051
または雲南市農業委員会事務局
☎0854・40・1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合には、農地法上の届出・許可が必要です。
定められた手続きを行わず無断で転用等することは違法であり処罰されますのでご注意ください。

★農地転用とは

農地を住宅用地や駐車場、墓地など農地以外のものにするを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法上の届出・許可が必要です。
自分の土地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

★農用地区域とは

市では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地（農用地区域）は原則として転用ができないことになっています。

★農用地区域内で転用pencil

この農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に雲南

平成17年度からは「雲南市母子父子家庭等入学及び卒業祝い金」および「雲南市父子児童扶養手当」制度を開始します。なお、「児童扶養手当」制度は、今まで通り継続します。

★廃止となったもの

- 「大東町母子父子等福祉手当」
- 「加茂町父子児童扶養手当」
- 「木次町父子・母子福祉手当」
- 「三刀屋町母子福祉年金」
- 「吉田村児童扶養福祉手当」
- 「三刀屋町父子家庭助成金」
- 「吉田村母子福祉手当」
- 「掛合町母子家庭等児童就学援助助成金」



★新たに開始するもの

- 雲南市母子父子家庭等入学及び卒業祝い金
- 小学校・中学校に入学または中学校を卒業する児童を養育している母子・父子世帯に祝い金を支給します。
- 雲南市父子児童扶養手当
- 母と生計を同じくしていない18歳未満の児童を養育している父に対し、手当を支給します。(所得制限あり)

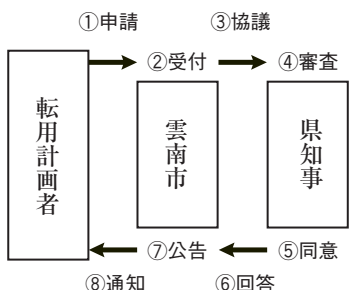
ご不明な点は、健康福祉部子育て支援課または各健康福祉センターへお問合せください。

市農林振興課、農業委員会事務局または地元農業委員に相談し、除外手続きが必要かどうか確認の上、手続きが必要な場合は除外申請書を提出してください。

なお、中山間地域等直接支払制度の対象農地（集落協定地）は、制度期間中は転用できませんのでご注意ください。（交付金の返還対象になります。）

★除外申請の時期は

雲南市での除外等申請の受付は、7月末と1月末の年2回を予定しております。受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで4か月程度かかると思われます。



除外申請から転用許可まではかなりの日数（約半年）を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。

★申請の方法は

申請書用紙は、各総合センター事業管理課にありますのでお求めください。

お問い合わせ先は

- 農用地区域からの除外等のご相談 産業振興部 農林振興課まで
- 農地の転用・売買・貸借等のご相談 農業委員会事務局まで

雲南地域における巡回女性
相談の実施について

健康福祉部女性児童相談室
☎0854・40・1046

雲南地域において、従来から実施されておりました県の「巡回女性相談」が、出雲児童相談所主催で、次の表のとおり旧町村単位で計画しましたのでお知らせします。

当日は、松江地方法務局雲南支局の特設人権相談もあわせて実施されます。相談料は無料で、予約も不要ですので気軽にご利用ください。

開催月日	開催会場	時間
H17.6/7(火)	チェリヴァホール(木次町)	10:00~15:00
8/23(火)	谷高齢者コミュニティセンター(飯南町)	10:00~15:00
8/24(水)	横田コミュニティセンター(奥出雲町)	10:00~15:00
9/9(金)	吉田ふるさとセンター(吉田町)	10:00~15:00
9/14(水)	地域福祉センターおおぎ(大東町)	10:00~15:00
9/29(木)	掛合総合センター別館2階(掛合町)	9:00~13:00
12/5(月)	頼原集会所(飯南町)	10:00~15:00
12/6(火)	仁多中央公民館(奥出雲町)	10:00~15:00
12/7(水)	ラメール2階和室(加茂町)	10:00~15:00
H18.3/8(水)	三刀屋農村環境改善メインセンター(三刀屋町)	10:00~15:00

なお、県の定期的な女性相談の開設と雲南市の児童・女性相談室の開設については、5月号に掲載しておりますので、あわせてご利用ください。

掛合診療所での雲南市個別
胃がん検診の中止について

健康福祉部健康推進課
☎0854・40・1045

7月から9月実施の雲南市個別胃がん検診について、掛合診療所では実施しないことになりましたのでお知らせします。

禁煙教室の開催について

木次健康福祉センター
☎0854・40・1083

木次健康福祉センターでは、次の日程で禁煙教室を開催します。

教室では、自分にあつた禁煙の方法を選び「タバコを止めたいけれどもなかなか止められない」仲間同志禁煙に向けての不安や疑問を話し合い、学び合いたいと思います。
自分、そして家族の健康のために参加してみませんか？

- 日時：午後7時～9時
- 第1回：6月17日(金)・禁煙のための準備をしよう
- 第2回：6月24日(金)・みんなで禁煙を始めよう
- 第3回：7月1日(金)・つらい苦しさを乗り越えよう
- 第4回：7月8日(金)・禁煙チャレンジを継続しよう
- 第5回：8月5日(金)・仲間と共に禁煙を続けよう
- 場所：雲南市木次健康福祉センター
- 参加費：500円(5回分)
- 申込み切：5月31日(火)まで
- ※定員：20名程度を募集しています。
申込み・問い合わせは、木次健康福祉センターまで

7月10日(日)は、
雲南市農業委員会委員一般選挙です!

雲南市選挙管理委員会 ☎0854-40-1090
雲南市農業委員会事務局 ☎0854-40-1092

任期満了に伴う雲南市農業委員会委員一般選挙が次の日程で行われます。

告示 7月3日(日) 投票 7月10日(日)

今回の選挙は、次のとおり5つの選挙区を設けての選挙となります。また、立候補・推薦を予定されている方は、右記の日程で説明会を開催しますのでご出席ください。

選挙区の名称	選挙区の区域	選挙すべき委員
第1選挙区	旧大東町	10人
第2選挙区	旧加茂町	4人
第3選挙区	旧木次町	5人
第4選挙区	旧三刀屋町	6人
第5選挙区	旧吉田村・旧掛合町	5人
合計		30人

立候補届出
予定者説明会

日時
平成17年6月20日(月)
午前9時30分～

場所
木次町 チェリヴァホール
3階大会議室

税務職員(高校卒業程度) 募集について

国税庁では、税務職員を募集しています

【受付期間】 6月21日(火)～6月28日(火)

【受験資格】 昭和60.4.2～昭和63.4.1生まれの者
試験日程や申込用紙の請求など詳しくは
広島国税局または大東税務署まで
〒730-8521 広島市中区上八丁堀6-30
広島国税局
ホームページアドレス <http://www.hiroshima.nta.go.jp>

【お問い合わせ先】 広島国税局 ☎082-221-9211または
大東税務署 ☎0854-43-2360

平成17年度 国家公務員採用試験について

国家公務員採用Ⅲ種試験(高校卒業程度)採用試験

【受付期間】 6月21日(火)～6月28日(火)

【受験資格】 昭和59.4.2～昭和63.4.1生まれの者
試験日程、申込用紙の請求など詳しくは
人事院中国事務局まで
〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30
人事院中国事務局
ホームページアドレス <http://www.jinji.go.jp>

【お問い合わせ先】 人事院中国事務局 ☎082-228-1183

ほたる見バス運行



ほたるが舞う季節になりました。赤川ほたる保存会では、今年も神楽鑑賞も楽しめる「ほたる見バス」を運行します。

●6月11日(土)、12日(日) 19:00出発

※天候により運行を中止する場合があります。

●健康ランドゆとりの里駐車場集合

●大人:700円、小人(小・中学生):500円

幼稚園児以下:無料

定員がありますので、大東町観光協会までお早めにお申し込みください。

【お問い合わせ先】 大東町観光協会 ☎0854-43-2505

H まちの ホットな話題

赤川クリーンキャンペーン

加茂町では環境月間である6月に赤川河川敷のゴミ拾いを行います。みなさんのご参加お待ちしております。

●開催日時: 6月19日(日) 午前7時～9時

●集合場所: 加茂町赤川河川敷(ラメール北広場)

※お手数ですが、軍手・
買い物袋(2枚)をご
用意ください。



【お問い合わせ先】 加茂町地域づくり委員会事務局
加茂総合センター総合調整課
☎0854-49-8602

雲南市・愛と平和の教育推進月間イベント

南こうせつ コンサート2005

雲南市民
先行予約

～Love and Peace～

とき 9月21日(水) 開場18:00 開演19:00

ところ 三刀屋文化体育館アスパル

入場料 S席:5,500円 A席:5,000円 B席:4,500円

雲南市の皆様には一般に先立って予約を受け付けます。

先行予約

雲南市民 5月27日(金)～6月19日(日)

一般 6月 7日(火)～6月19日(日)

往復ハガキでアスパルまでお申し込みください。
予約の際には、送料が別途かかります。

往復はがき		返信表面		返信裏面	
往信表面	返信裏面	往信表面	往信裏面	返信表面	返信裏面
690-2405 雲南市三刀屋文化体育館アスパル 「南こうせつコンサート」係	何も書かないで下さい	000-0000 住所、郵便番号 氏名 電話番号 チケット枚数 受取方法 (アスパルで購入) 郵送希望	住所、郵便番号 氏名 電話番号 チケット枚数 受取方法 (アスパルで購入) 郵送希望	申込者住所 氏名	申込者住所 氏名

●応募締め切り 平成17年6月19日(日) 消印有効

【注】●座席番号は主催者にて先着順に割り当て、座席指定番とチケットの受け取り方法を返信ハガキにてお知らせします。

●郵送希望の場合は、送料290円が別途かかります。

●チケットの払い戻しは致しません。

●未就学者の入場は原則としてお断りします。



Profile

1970年「かぐや姫」を結成し、フォーク歌手として「神田川」「赤ちょうちん」「妹」等、数多くのミリオンセラーを発表。新しい原爆養護ホーム建設を目的とした「広島ピースコンサート」を10年間も続けた彼の平和への想い、【Love and Peace】は、今回雲南市が設定した「愛と平和の育成推進月間」にふさわしいコンサートといえます。

●一般販売 7月1日(金)～

●チケット取り扱い場所

島根文化情報コーナー(松江市)・
アツタ楽器(出雲市) 古代鉄歌謡館・ラメール・
チェリヴァホール・サンライン・アスパル・
コア(雲南市)

【お申し込み・お問い合わせ先】

三刀屋文化体育館アスパル ☎0854-45-9222

土地の売却のお知らせ

雲南市土地開発公社では、所有する土地を次のとおり売却します。ご希望の方は雲南市土地開発公社へお申し込みください。

●現地説明会 6月 7日(火) 9:00 現地
●申込受付期間 6月 8日(水)～6月14日(火)
●抽選日時 6月15日(水) 9:00

処分する物件 2件

1 ●場所 雲南市三刀屋町下熊谷1709番1
(下熊谷公民館の上側)
●面積 658㎡
●地目 雑種地
●価格 20,000,000円
(30,400円/㎡・100,300円/坪)

2 ●場所 雲南市木次町里方84番85、1226番8
(塔の村住宅団地)
●面積 553.46㎡(平地413.90㎡)
●地目 宅地
●価格 10,761,400円
(平地26,000円/㎡・85,800円/坪)

【お問い合わせ先】 雲南市土地開発公社(Aコープきすき2階) ☎0854-42-2241 FAX 0854-42-2280

「JUNE de じゅーじゅー in 明石」

雲南市にお住まいの外国人の方を対象の交流会を開催します。どうぞご参加ください!

【お問い合わせ先】 雲南市国際交流室 ☎0854-40-1014

●日時 6月5日(日) 10:00～15:00
●場所 明石緑ヶ丘公園(三刀屋町)
●対象者 雲南市に在住の外国人の方
●参加料 無料
●内容 交流会・バーベキューパーティなど主催
雲南日本語広場「さくら SAKURA」

うん、なんででしょう



イレイン・ホン

今月の広報記事を書くのは、私にとって大変さびしいです。7月末になると、2年間の国際交流員の契約が終わりになります。早いでしょうか！私は緊張して、最初の『イレインのひとりごと(木次町広報)』を書いたのを今でもよく覚えています。最初は何のことを書けばいいのか、みんなは一体私のことについて、何を知りたいのかな～ということを考えてながら書きました。みなさん、これまで私の記事を読んでいただいて、本当にありがとうございました！オーストラリアのことだけでなく、私が日本で体験したことや、雲南市で開催したイベントなどのこと、色々な記事を書きました。書くのは楽しかったですよ！みなさんが私の記事を面白いと思って、読んでくれたのならうれしい！

でも、まだ2ヶ月ありますので、お別れの話は8月号にしましょう！ところで、今年の3月からタップ・ダンス教室を開きました。毎週木曜日の夜7時から8時まで全10回あります。なんでタップ・ダンスかっていうと…実はこう見えても、高校時代に3年間タップ・ダンスを習いました。びっくりするでしょう？！雲南市に来てタップを続けたいと思いましたが、なかなかそんな教室がなくて、結果として、自分で開いてみようかと計画しました。まわりに誰ひとりもタップをやったことないから、当然自分が一番上手だから、勝手にタップの先生になりました。



運がよかったかもしれませんが、1回目のクラスにはなんと8人も参加してきました。本当にうれしかったです。みなさんと毎週音楽に乗りながら楽しい時間を過ごしました。今月末で最終回ですが、本当に寂しいです。わずかの3ヶ月ですけど私にとって、生徒さんたちは本当に勇気と才能がある人達だと思います。こんな下手な先生でも最後まで付き合ってくれて、しかもキレイに自分らしく踊れるなんて、感動します。みなさん、いろいろありがとう！！



Yu-Gaku加茂スポーツクラブ

会員募集!

みんないっしょに汗ながさこい

【お問い合わせ・お申し込み】加茂B&G海洋センター ☎0854-49-8440

幼児から高齢者まで、幅広い年代を対象とした「Yu-Gaku加茂スポーツクラブ」が6月から加茂町でスタートします。それぞれの年代にあったスポーツを楽しんだり、異世代との交流により青少年健全育成や地域活性化をめざしています。各教室だけでなく年間たくさんのイベント(花火・バーベキュー・餅つき・スキーなど)を開催する予定です。



曜日	種目	対象	開催頻度	会場
月	バドミントン	小学生	毎週	B & G 海洋センター
	親子体操	幼児と保護者	第1・3週	
火	水泳(7~8月)	小学生	5回(夏季)	海洋センタープール
	ミニバスケット	小学3~6年	毎週	
木	スマイルクラブ(ストレッチ・軽スポーツなど)	中・高齢者	第2・4週	B & G 海洋センター
金	卓球	小学生以上	第2・4週	海洋センタープール
	アクアピクス(7~8月)	中学生~高齢者	5回(夏季)	
土	硬式テニス	小学生	毎週	加茂中央公園テニスコート
	レスリング	中学生~大人	毎週	
		3~6歳		
日	ミニバスケット	小学3~6年	B & G 海洋センター	
	太極拳	大人~高齢者		第1・3週
	キッズサッカー	3~6歳		第2・4週
	軽スポーツ	小学生~大人		第2・4週
	ランニング			第1・3週
ウォーキング	幼児~高齢者	第2・4週	加茂中央公園多目的広場	

クラブ会費が必要ですので、お申し込みなど詳しくは加茂B & G 海洋センターまでお問い合わせください。

受講生を募集します ~放送大学2学期学生募集~

放送大学は、幅広い分野の約370科目をそろえ、CS(衛星)放送かケーブルテレビで視聴し学習するか、島根学習センターでビデオなどを借りて学習することができます。

大学や大学院の授業科目を1科目から気軽に学ぶことができるほか、所定の単位を修得すれば資格取得もできます。

視聴については

お住まいの雲南夢ネット各局までお問い合わせください。

●大東局 ☎0854-43-8013 ●木次局 ☎0854-42-5800 ●掛合局 ☎0854-62-1021

募集期間

6月15日(水)~8月31日(水)までです。

なお、資料の請求など詳しくは、放送大学島根学習センター(松江市白潟本町43スティックビル4階)までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】放送大学島根学習センター ☎0852-28-5500



とんぼら維持出張所からのお知らせ

☆異常気象時の通行規制について☆

国道54号は急峻な山間地域を通過しているところも多く、大雨等の異常気象時には落石、土砂崩れ等からの危険を防止するため事前に通行を禁止する区間があります。道路に関する気象情報はとんぼら維持のホームページや携帯サイト(道路公共交通)で提供しています。

連続雨量が230mmを超える場合、または230mm以下でもパトロール等により危険と判断される場合、下記区間(3箇所)の通行を禁止しますので、ご理解とご協力をお願いします。
※()書きは規制延長です。

- ・飯南町都加賀地内から掛合町入間地内まで(4.1km)
- ・掛合町入間地内から掛合町掛合地内まで(6.2km)
- ・掛合町掛合地内から三刀屋町乙加宮地内まで(5.3km)



異常気象時などにおける通行規制区間(3箇所)

【お問い合わせ先】〒690-3202 島根県飯石郡飯南町頓原1618-4 国土交通省 頓原維持出張所
☎ 0854-72-0004 FAX 0854-72-0726

ホームページアドレス <http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji>

子育て支援センターの活動案内

子育てをしているみなさんで交流してみませんか

6月

木次町子育て支援センター

斐伊保育所併設 ☎0854-42-2030

①活動紹介

すくすく育児相談(9:30~)、バス遠足をのぞきいずれも10:00~

- 6日(月) 親子エアロビ 要予約 定員親子15組
- 12日(日) 「NHK食育・健康フェア in 雲南市」参加
- 16日(木) すくすく育児相談
- 18日(土) 子育て講演会 託児有り
- 23日(木) 誕生会
- 27日(月) リトミック 要予約 定員親子15組
- 29日(月) じゃがいもほり

②同級生の集いの日 毎月1・2・3火曜日

- 7日「うさぎちゃん」シャボン玉遊び・お弁当の日
- 14日「りすちゃん」小麦粉粘土遊び
- 21日「ひよこちゃん」手作りおもちゃを作ろう!

③出前保育

- 8日(水) 西日登公民館 ● 11日(土) 温泉公民館
- 15日(水) 日登公民館
- 22日(水) 雲南市木次健康福祉センター

木次町子育てサークル・サロン

Kiss-Kidsとぶちびよ♡くらぶ ☎0854-42-3988 奥井 Kiss-Kidsでは、ボランティアスタッフが集まり、託児(有料)や未就園児のサークル活動(ぶちびよ♡くらぶ)、園児・小学生のサークル活動などを行っています。

①活動紹介 いずれも10:00~

- 3日(金)ジャンボシャボン玉作り ● 10日(金)絵本の日
- 12日(日)「NHK食育・健康フェア in 雲南市」参加
- 17日(金)作って遊ぼう!
- 19日(日)巻巻き作り 要予約 1人200円
- 24日(金)絵本の日 ※5日、12日はお休み

八日市会館の集い ☎0854-42-4788 飯塚

八日市会館では未就学児と親(祖父母)の子育てサロンを月1回土曜日に開催しています。

- 25日(土)10:00~12:00

掛合町子育て支援センター

掛合保育所内 ☎0854-62-9900

①保育所開放日(9:00~11:00)

- かけや夢の子園 毎週水曜日 ● 波多分園 毎週木曜日

②昼食試食会 ● 場 所: かけや夢の子園

6月15日(水) 申込みは6月10日(金)まで、試食代は200円です。

③おやつ試食会(14:30~16:00)

- 場 所: かけや夢の子園

6月3日(金) 申込みは5月31日(火)まで、試食代は100円です。

掛合座談会 ● 場 所: 掛合公民館にて

6月17日(金) 親子のふれあい遊びと絵本の読み聞かせがあります。さらに座談会をしたり、掛合図書室ひだまり館で絵本等に触れます。

つくしっ子広場

雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380

子どもたちが自由に遊んだり、絵本を読んだり、一緒にリズム体操をして楽しく過ごしています。おしじちゃん、お父さんも来てみてください!

- 場 所: なかよしホール
- ※日時については市民カレンダーでご確認ください。
- 参加費: 100円(お茶代、活動費として)

大東町子育て支援センター

あおぞら保育園内 ☎0854-43-9500

①地域サークル(9:30~11:30)

15日(水) 久野公民館、16日(木) 佐世公民館、17日(金) 地域福祉センターおおぎ、20日(月) 幡屋公民館、21日(火) 阿用公民館

②地域開放

- 大東保育園: 毎週水曜日
- かもめ保育園: 毎週金曜日
給食を希望される子供さんは、前日の午後4時までに予約してください。
- あおぞら保育園: 毎週金曜日
給食を希望される子供さんは、当日の午前9時までに来てください。
※あおぞら保育園では毎日を地域開放デーにしていますが、給食の試食ができる日は金曜日だけです。

③赤ちゃん・子育て教室(9:30~11:00)

- 場 所: あおぞら保育園内
赤ちゃん教室: 14日(火) 子育て教室: 2日(木)

④子育て相談(10:00~17:00)

- 場 所: あおぞら保育園内
10日(金)、24日(金) ※面接、電話どちらでも受け付けます。

⑤子育てサロン「木馬」(9:30~15:30)

- 場 所: 地域福祉センターおおぎ内
毎週火曜日と毎週木曜日

⑥おおぎこサークル(9:30~15:30)

- 場 所: 地域福祉センターおおぎ内
22日(水)

⑦こどもまつり(10:00~15:00)

- 場 所: 体育文化センター
19日(日)



三刀屋町子育て支援センター

三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501

①子育て支援センター開設日

毎週 月~金曜日 9:00~12:00(祝日はお休みです)

②活動紹介 いずれも10:00~

- 3日(金) あそぼう広場(1歳半から) 絵の具を使って手型押しをしよう!
- 10日(金) 赤ちゃん相談 赤ちゃんの計測や発育・発達の相談など
11:00~ 妊婦さん相談 妊婦さんの健康チェックや相談・指導など
- 15日(水) わくわくおはなし会「朗読ボランティア・こだま」のお話を楽しもう!
- 24日(金) 親子健康教室(病気・事故予防教室)

おやこ劇場「ジャンピングラビット」!!

楽しい人形劇です。
お子さんと一緒に、
おこしください

- と き: 6月4日(土) 18:30~
- 場 所: 加茂文化ホール・ラメール(ふれあいホール) ☎0854-49-8500
- 入場料: 大人 1,000円
中学生以下 500円
(当日各100円増)



図書館だより



雲南市立大東図書館 ☎0854-43-6131

6月の休館日

毎週金曜日、30日(木)【図書整理日】

行事日程

- ★こくまちゃんくらぶ
とき: 毎週月曜日 11時~
内容: 乳幼児向けのわらべうたあそび、絵本の読み語り、紙芝居、手遊びなど
- ★おはなしパーティ 6月はお休みです。

ボランティア募集中!!

※わらべうたあそびをしてくださる方・図書館庭木の剪定をしてくださる方を募集しています。

今月のおすすめ



- ①酒見 賢一「泣き虫 弱虫 諸葛孔明」 ②澤田ふじ子「高札の顔」 ③青木 裕司「日本・中国・朝鮮 近現代史」

新着の本(抄)

- 宇江佐真理「君を乗せる舟」 ●なかにし礼「黄昏に歌え」 ●小池真理子「エリカ」 ●松尾由美「雨恋」 ●飯嶋和一「黄金旅風」 ●諸田玲子「末世炎上」 ●村上 龍「半島を出よ(上・下)」 ●西 加奈子「さくら」 ●恩田 陸「夜のピクニック」 ●藤田宜永「幸福を売る男」 ●藤岡大拙「出雲とわづ語り」 ●アーサー・ビナード「日本語ぼこりぼこり」 ●村山 亨「老人自立宣言!」 ●原武史「(出雲)という思想」 ●瀧浪貞子「女性天皇」 ●柳田邦男「砂漠でみつけた一冊の絵本」 ●森 昭雄「ITに殺される子どもたち」 ●三浦 展「仕事をしなければ、自分みつからない。フリーター世代の生きる道」 ●「起きて15分でチャーンと作れるおべんとう、の本。」 ほか

雲南市立木次図書館 ☎0854-42-1021

6月の休館日

毎週月曜日、30日(木)【月末整理日】

行事日程

- ★よみかたりのじかん
毎週木曜日(30日を除く) 15:30~

今月のおすすめ

「好太郎と節子」
澤地 久枝 著
大正昭和の洋画界で活躍した三岸好太郎とその妻節子の画業を、ふたりの宿縁、相克という視点から振り返る。共に暮らした10年を中心に、二人の創作の足跡を描出。

「小説 盛田昭夫学校(上)(下)」
江波戸 哲夫 著
敗戦後の小さな町工場から世界ブランドへ。「sony」ブランドを作り上げた盛田昭夫は、いかにして、盛田昭夫となったのか。その軌跡を描く。モリタ・スピリッツのすべて。

新着の本(抄)

- 桐野夏生「魂萌え!」 ●森村誠一「ビジョン」 ●山本一力「辰巳八景」 ●佐藤雅美「花輪茂十郎の特技」 ●柳 美里「雨と夢のあとに」 ●川上弘美「古道具中野商店」 ●海道龍一郎「乱世疾走」 ●辻井 喬「終わりからの旅」 ●片山恭一「最後に咲く花」 ●重松 清「うちのパパが言うことには」 ●トリイ・ヘイデン「霧のなかの子」 ●坂倉有香「リーフアレンジメントを楽しむ本」 ●ピンクパールプランニング編「『子どもの絵』で雑貨を作ろう」 ●後藤 圭「手で遊ぶおもしろ影絵ブック」 ●五木寛之「みみずくの夜メール(2)」 ●松田綾子「30歳までに美貌とお金と幸せを手に入れる仕事術」 ●おかもら良「ハリウッドの個性派37人」 ●義家弘介「君はひとりじゃない」 ●中込弥男「こんなことまでゲノムで決まる」 ●アーネ・リンドクウィスト他「あなた自身の社会」 ●高野 優「高野優のランドセルママ」 ●木下綾乃「手紙を書きたくなったら」 ●大島みち子「新版 若きいのちの日記」 ●村上 祥子「すっごく簡単! 村上祥子の電子レンジで行列パン屋さん」 ●金子ひろみ「酢できなごちそう」 ●飯島夏樹「ガンに生かされて」 ●林真理子「美女に幸あり」 ●石破 茂「国防」 ●秋山祐子「レーザーのおサイフ」 ●斎藤美奈子「物は言いよう」 ●柳田邦男「壊れる日本人」 ●斎藤 孝「子ども版 声に出して読みたい日本語(1~9)」 ●日本弁理士会「イラスト大図解的財産権(1~3)」 ほか

市民カレンダー



問い合わせ先

- 大東健康福祉センター ☎0854-43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす ☎0854-49-8612
- 木次健康福祉センター ☎0854-40-1083
- 三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501
- 吉田健康福祉センター ☎0854-74-0215
- 掛合健康福祉センター ☎0854-62-0727
- 大東体育文化センター ☎0854-43-2130
- 雲南市大東町民体育館 ☎0854-43-5511
- 大東町地域福祉センターおおぎ ☎0854-43-5610
- 雲南市加茂文化ホール ラメール ☎0854-49-8500
- 加茂B&G海洋センター ☎0854-49-7100
- 雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380
- 雲南市木次体育館 ☎0854-42-0375
- 木次経済文化会館チェリヴァホール ☎0854-42-1155
- 三刀屋文化体育館アスパル ☎0854-45-9222
- 三刀屋農村環境改善センター ☎0854-45-2645
- 雲南市掛合体育館 ☎0854-62-0013
- 掛合町まめなかセンター ☎0854-62-0231
- 吉田勤労者体育センター ☎0854-74-0214
- 島根県雲南保健所 ☎0854-42-2800
- 吉田公民館 ☎0854-74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎0854-75-0312

開催場所

- 大…大東町 木…木次町
- 加…加茂町 三…三刀屋町
- 掛…掛合町 他…その他
- 吉…吉田町

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7				4
	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

6月は「環境月間」、6月5日は「環境の日」



環境基本法により、毎年6月5日は「環境の日」、6月1日から30日までの1ヵ月間は「環境月間」です。
 住民のみならず一人ひとりが身の回りの環境問題について考え、また各地区・自治会等で行われる清掃・植樹活動に積極的に参加しましょう。
 地域ボランティアにより集められたごみの処理については、雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いしクリーンセンターにて無料で行います。ただし、各処理場へは分別を行った上で、直接持込みとなります。搬入の際は、事前に各総合センター総合調整課へお申し込みください。

黄色のジュウタン 尾原ダム菜の花まつり2005

さわやかな晴天に恵まれた4月24日、尾原ダム建設予定地(奥出雲町林原)で、菜の花まつりが開催されました。
 このイベントは、斐伊川上下流域住民の交流と尾原ダム事業への理解を深めてもらおうと、温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会などで行う実行委員会が主催したものです。
 メイン会場では、仁多中学校吹奏楽部による演奏のほか、



いのしし汁や地元で採れた新鮮な山菜を使用した天ぷら試食、尾原ダムの紹介コーナーなど多彩な催しが行われ、これまで最高となる約800人が訪れました。

発行
編集

雲南市役所

政策企画部

情報政策課

〒699-1392

雲南市木次町木次1013-1

TEL(0854)・40・1015 FAX(0854)・40・1019



季節ごよみ —新緑の八重滝—

県立自然公園に指定され、日本の滝百選のひとつ八重滝。上流より八汐滝、姫滝、姥滝、河鹿滝、紅葉滝、滝尻滝、猿飛滝と続きます。(散策コースがありますが、ママシには気をつけましょう!)



編集後記

新緑の若葉に包まれた山々。今月号の表紙は花田植え。裏表紙は山王寺の棚田。そして八重滝と緑があふれています。

さて、NHKの健康フェアが6月12日にアスパルで開催されます。この公開番組のロケハン(下見取材)で市内の観光地などを廻ってきました。その際に、NHK関係者の方に同伴させていただきました。ですが、その方が「健康の維持には、日頃の食事、体力づくりなども、もちろん大切ですが、やはり環境の良い場所で生活することが必要です。医療技術が飛躍的に進歩しても、心身に心地よい環境は補えない」と話していました。都会は確かに便利で暮らしやすい。しかし、山々の息吹は感じられない。みなぎる生命力。草木の匂い。澄んだ空気。清流のせせらぎなど。ここでは、豊かな自然による心身の保養ができます。

①

・ **FM3A** に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp